

# ハーバライフ行動規範

正しいことをする。それが私たちです。



Herbalife 



# 目次

正しいことをする。それが私たちです。

目的  
規範  
責任  
意見

互いに正しいことをする

皆がワン・チーム

公正、多様性、一体性、帰属意識を促進する  
職場で他の従業員を尊重する  
報復しない  
個人的な利益相反を防ぐ

職場を守る

安全で健全な職場環境に貢献する  
会社の資産を守る

会社のために正しいことをする  
誠実に行動する

倫理的で公正なビジネス慣行にのみ従事する  
倫理的な販売営業活動を推進する  
不正な支払いの授受を行わない  
政府関係者との折衝規則を守る  
重大な非公開情報を誤用しない

各自が責任を負う

製品の品質と安全性を確保する  
秘密情報と知的財産を守る  
贈与・接待の規則を守る  
帳簿と記録を正確に管理する

信頼され透明性を保つ

プライバシーを守る  
代理店・仕入先との利益相反を避ける  
第三者との仕事に責任を持つ

社会のために正しいことをする  
世界の市場で適正に業務を行う

世界各地の法律を守る  
人権を尊重する  
環境を保護する  
優良企業市民であり続ける  
慈善活動の従事規則を守る

発言に責任を持つ

職場で政治的利益を追求しない  
ハーバライフの代表者として発言に注意する  
ソーシャルメディアの使用に責任を持つ

終了する前に

支援が必要な場合





## 正しいことをする。それが私たちです。

### ハーバライフの従業員の皆さんへ：

ハーバライフにおいて、何よりもまず重要なのは「正しいことをする」という価値観です。それは私たちの行動のみならず、あるべき姿そのものです。

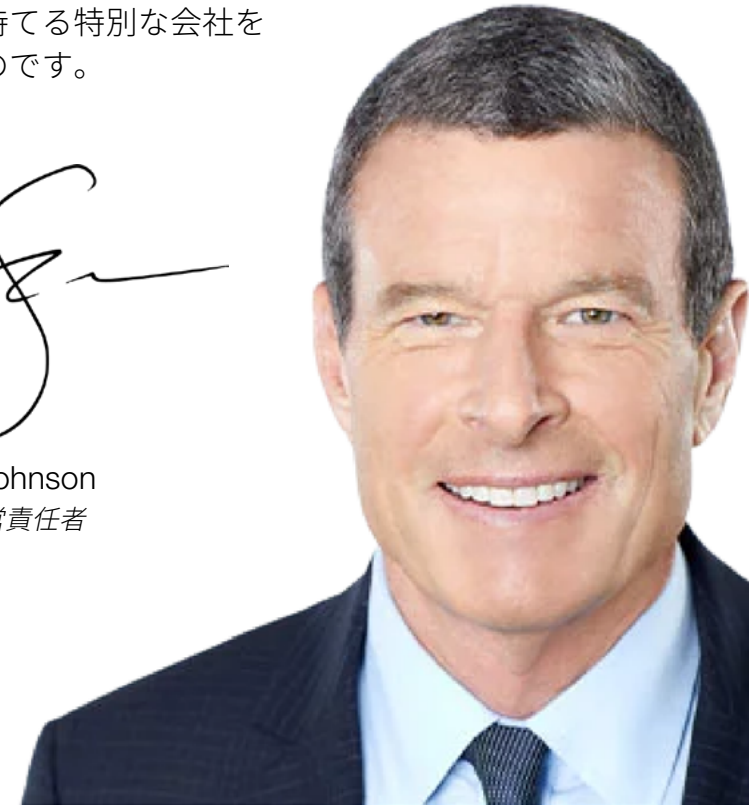
私は会長兼最高経営責任者として、誇りと最高度の誠実さを持って当社を率い、従業員や代理店の倫理性・誠実性の維持に努めることを約束してきました。当社の社会的評判を維持することは、私たちにとって最も重要な職務の一つです。

当社の行動規範は単なる規則集ではありません。私たちの信念そのものと言えます。誰もが当社の価値観に沿って、また該当法規に従って仕事をしなければなりません。さらに、当社が事業を展開しているコミュニティからの懸念に対して迅速に対処し、他人との関係において正直かつ誠実に対応することも求められています。

当社の規範は、従業員各自が自らの責任を理解し、正しい選択をするための一助となるように策定されています。また、日常業務で直面する倫理的な問題に対する意識を高めることも目標としています。正しい行動を行う第一歩は、基本的な率直さや誠実性を発揮することです。さらに、当社が外部からどのように見られているか、当社の行動がどう評価されるかについて、私たちが適切な判断を下したり、意識を向上させたりすることの重要性がこれまでになく高まっています。

従業員一人ひとりが、ハーバライフの社会的評判を維持する責任を負っています。当社の評判は信頼の上に成り立っています。あらゆるビジネス上の決定において、正しいことを行い、誠実さと高潔さを保ち続けられれば、当社の代理店とその取引先、当社のビジネスパートナー、そして一般社会から信頼を得られ、私たち全員が互いに信頼し合うことができます。仕事上のあらゆる決定において常に正しいことを行い、正直かつ誠実であり続けるなら、当社代理店とその客先、当社の提携先、そして一般社会が当社を信頼し、私たちも互いに信頼し合うことができます。そうすれば、このように全員が仕事に誇りを持てる特別な会社を創出できるのです。

Michael O. Johnson  
会長兼最高経営責任者





## 目的

ハーバライフでは、目的が文化を形作っています。目的に向けて皆が結束し、各自が日々全力を尽くす意欲が生まれます。

### 目的

#### 人々が最良の人生を送れるよう支援する

目的は、この世界における私たちの存在理由を定義します。代理店や従業員が日々行う業務の動機となり、私たちが社会に及ぼす影響の大きさを反映しています。また、顧客、消費者、主要なオピニオンリーダー、および一般社会からの信頼の醸成と関係構築の一助となります。

### ビジョン

#### 一流の健康福祉関連企業、コミュニティ、プラットフォームになることを目指す

ビジョンは、私たちの壮大で大胆な大望を明確化します。事業戦略の根幹であり、これらの大望の実現に向けた今後数年間の取り組みの指針となります。健康福祉に根差しながら、ビジョンは当社の可能性を新たな領域へと拡張し、事業の成長を促します。

### 価値観

#### 正しいことをする

私たちは、自身の内面を見つめるとき、そこに高潔さ、誠実さ、謙虚さ、信頼感を見いだします。私たちは、倫理的行動は不可欠であるという信念に基づいて業務を行います。私たちは、独立ディストリビューター、その取引先、当社の従業員に敬意を払い、尊重し、帰属感を感じられる場と、あらゆる活動において正しい道を選択するという集団的取り組みを創出します。

#### 一丸となって働く

私たちは学び、教え、従い、導きます。助けることもあれば、助けられることもあります。常に共同で作業し、前進し続けます。私たちは楽しみ、物事をシンプルにします。独立ディストリビューター、顧客、従業員の違いを評価・尊重し、個々人の独自性を歓迎します。チームの強みを生み出す源として、経歴、考え方、視点の多様性を追求し、それを尊重します。

#### より良いものを目指す

常により良いものを目指しています。そこに機会があるからです。学び、成長し、革新します。卓越した成果を実現し、さらに上を目指します。私たちのコミュニティにおいて、変化の担い手になります。起業家精神を発揮して日常業務でインスピレーションを生み出し、顧客や自分自身の生活をより健康で幸福なものにします。



## 規範

当社について言えること：私たちは栄養を専門にしています。それがもたらす利益、背景にある科学、人々が目標に到達できるように手伝える適用方法を知っています。より良い世界の実現は自分自身から、また自分の仕事の仕方から始まると確信しています。当社の行動規範は、日々の仕事で私たちを導きます。それは各自の職務や勤務場所を越えて、全従業員を結び合わせる倫理的な骨組であり、誠実さとプライドを持って仕事する動機づけともなります。

### 規範の役割

規範があるからこそ、各自が倫理的に職務を果たし、法律を擁護する助けが得られます。規範は自分の職務と会社を導くものと考えてください。従業員への期待事項を教え、自身の職務に適用される法規制を遵守し、当社の目的に沿って行動する助けとなります。この規範では、一連の最低基準を提案しています。現地の法律の基準がこの規範よりも高い場合、そちらが優先します。また、ハーバライフのビジネスユニットは、当社の行動規範と矛盾しない限り、より厳格な基準を定める場合があります。

この規範は、法律や倫理に関する全ての疑問に答えることはできませんが、役立つ場合があるはずで、厄介な状況に対処する助けとなり、正解がはっきりしない場合に、助けとなるリソース、方針、人材を見つけることができます。



### 規範の内容は?

- 知る必要のある倫理的テーマの概要
- 正しいことをするためのヒント
- 意思決定ツール
- 生じ得る状況の例
- 方針の詳細リンク
- 参考となるリソース



## 規範

### 規範は誰のためのもの？

ハーバライフの全従業員は、規範・方針を遵守し、すべての適用法に従って行動することが求められます。さらに、ハーバライフとの業務関係を有する非従業員は、当社規範の最重要原則となる誠実さ、高潔さ、倫理的な意思決定を遵守しなければなりません。さらに、取締役会のメンバーには、規範を遵守すると共に、該当するすべての法律に従って行動することが求められます。取締役会は、取締役会のメンバーまたは執行役員に認められる規範の適用除外を承認しなければなりません。かかる適用除外については、法律または該当する証券取引所の上場規則あるいは規制で要求されるとおり、速やかに開示するものとします。



### 規範に違反した場合は？

倫理に反する行為を行った場合、ハーバライフの目的や方針または法律に違反した場合、または不正行為を黙殺した場合も、規範に背いたこととなります。これは私たち全てに、個人にも会社にも悪影響を及ぼします。

私たちはこの規範を重視しているので、不正行為も真剣に受け止めています。規範に背く行為に関わった従業員は、最高で解雇を含む懲戒処分の対象となります。不正行為が法律にも違反する場合、刑事訴追、罰金、または懲役刑につながる可能性があります。



## 責任

私たちは日々の活動を通じて、会社の未来を形作っています。まず自分に何が期待されているかを理解してください。

### 従業員各位には以下の責任があります。

**当社の目的を実践する。**自身を省みたとき、当社の目的を積極的に受け入れ、当社の価値観を日々実践する人間であると言えるよう心がけてください。他の人々にも同じ行動を取るよう鼓舞してください。

**規範、法律、方針に精通する。**どのビジネスにも当てはまりますが、適用される法規制が多数あります。自分にどのように適用されるか確認し、分からない場合は法務部門に尋ねてください。規範と方針を読んで、自分にどのように適用されるか確認し、不明な点があれば倫理コンプライアンス部門に尋ねてください。

**声を上げて発言する。**声を上げて発言することで、当社の価値観を実践することになります。当社のあるべき姿ではない行動規範、方針、法律に違反するような行動には、**声を上げて懸念を表明してください。**規範、方針、法律に対する違反の疑いや既知の違反を報告しない場合、それ自体が規範の違反行為となります。さらに、規範を違反するよう他者に促したり、容認した人物は、最高で解雇を含む懲戒処分の対象となります。

### マネージャーにはさらなる責任があります。

**チームの基本姿勢を定める。**従業員の手本となる - 規範の遵守と価値観の実践を行動で示す生きた手本となってください。

**従業員のベストリソースになる。**規範と方針に精通するならチームを首尾よく導くことができます。従業員の心配事を聞くための門戸を開放し、参照すべき的確なリソースを示します。

**耳を傾け行動を起こす。**チームの懸念事項には真摯に向き合います。不正行為の疑いを耳にしたら、直ちに当事者に接触してください。また、不正行為を報告した人物に決して報復してはならず、誠実に報告したり職場での調査や苦情処理に当たる従業員に、報復が生じないように監視します。



## 責任

### 正しい選択をする

正しいことをしているかどうか、どうすれば分かるのでしょうか？ **常に**分かるわけではありませんが、最善の判断を働かせ、以下のように自問してください。

自分がしようとしていることは合法的か？

当社の目的や価値観に沿っているか？

当社の規範や方針に従っているか？

ハーバライフ、代理店、顧客にとって良いことか？

同僚は自分の行動を誇りに思うか？

回答が1つでも「いいえ」や「おそらく違う」であれば、警告サインです。立ち止まって考え直してください。行動する前に支援を求めましょう。







## 意見

ハーバライフでは、どんな意見も表明の機会を与えられるべきだと考えています。懸念がある場合、または当社の目的、規範、方針もしくは法律に違反する可能性を認識した場合は、ただちに報告してください。

### 声を上げる

以下のように利用できる様々な選択肢があります。

#### マネージャー

#### 現地の人事担当者

ハーバライフのIntegrityLineへは、以下からご連絡ください。

#### IntegrityLine：

**オンライン：** [IntegrityLine.Herbalife.com](https://IntegrityLine.Herbalife.com)

#### 電話：

- 米国内：電話 1-844-539-2285
- 米国外：[IntegrityLine.Herbalife.com](https://IntegrityLine.Herbalife.com)で通話方法の説明を参照

注記：IntegrityLineは独立の第三者により運営され、年中無休で24時間利用可能です。法律で認められている場合、匿名で連絡することができます。

**電子メール：** [EthicsandCompliance@Herbalife.com](mailto:EthicsandCompliance@Herbalife.com)

**郵送：** Chief Compliance Officer  
Herbalife  
800 West Olympic Blvd., Suite 406  
Los Angeles, CA 90015

### 次にどうなるか？

報告手段が何であれ、どの報告にも真摯に対応します。最大限可能な範囲で内密に保ち、確認・調査のために直ちに倫理コンプライアンス部門に送信します。報告時に氏名を明かした場合は、詳細を知るため連絡を受けることがあります。法律で認められている場合、匿名を維持することを選択できます。調査結果について具体的な詳細は通知されないかもしれませんが、進捗状況は通知してもらうことができます。**当社は、懸念を誠実に報告したり調査に協力したりする人物へのいかなる報復も容認しないことに留意してください。**





## 意見



### 確信が持てない場合は？

必要なのは違反かどうかには確信を持てることではなく、懸念を誠実に報告することです。自分の観察に基づいて真摯に声を上げてください。それが当社の言う「誠実」の意味です。虚偽の報告を故意に行うことは規範違反となり、解雇を含む懲戒処分になる場合があります。



### 質問と回答

職場で、報告した方がよさそうな行為に気付いています。規範に抵触していそうですが、確信を持てるだけの情報がありません。報告して、何でもないことが分かった場合、厄介なことになりますか？

規範、方針、法律に抵触しているかもしれないと思われる行為を真摯に報告するなら、それは誠実な報告であって、非常に重要なことと言えます。調査の結果、不正行為がなかったことが判明した場合でも、このような報告に対する報復は容認されません。



### さらに学ぶ

[倫理とコンプライアンスの役割](#)

[倫理とコンプライアンス調査と報告](#)

[内部告発に関する方針](#)



# 互いに正しいことをする

私たちは自分の行動やあり方に情熱を傾けており、職場、資産、互いを守るために各自が自分の役割を果たします。

## このセクションで取り上げる内容：

皆がワン・チーム	12
公正、多様性、一体性、帰属意識を促進する	12
職場で他の従業員を尊重する	13
報復しない	14
個人的な利益相反を防ぐ	15
職場を守る	16
安全で健全な職場環境に貢献する	16
会社の資産を守る	17



## 皆がワン・チーム

### 公正、多様性、一体性、帰属意識を促進する

ハーバライフの最大の強みの一つに、多様性に富む多文化の従業員が挙げられます。各自の多彩な経歴、才能、視点は、当社をより強固で革新的な組織にしてくれます。公平性、多様性、一体感、帰属意識を促進するため、当社は、すべての従業員や採用候補者がハーバライフで均等な雇用機会を与えられ、歓迎され、重視されていると感じられる方針に従います。

### 目的の実践

**全員の機会均等を支える** ハーバライフは機会均等雇用主です。人種、皮膚の色、宗教、性、性的指向、性別、性自認、性表現、配偶関係、国籍、市民権、先祖、年齢、軍歴、身体障害、その他の法律・条例・規則で保護される事項に影響されることなく、採用決定が行われることを確実にします。これらは「保護特性」として知られています。部下を抱えるマネージャーは、各従業員の職務に適用されるすべての会社方針を把握し、それに従うことで、彼らがハーバライフで均等な機会を得られることを確保できます。

**発言する。** 全従業員に発言して聞いてもらえるようにする手助けをしてください。職場で差別や不公平と思われる扱いを経験したり目撃したりした場合、直ちに[その問題を声を上げて発言してください](#)。

### ? 知っていましたか

採用決定は以下の項目に基づきます。

- 資格
- 実績
- スキル
- 個人の真価



### 質問と回答

身体障害のある求職者の採用を検討しています。その女性にとって、この職務はきつすぎるのではないかと考えられます。これは不採用の正当な理由となりますか？

いいえ、いけません。必ず担当の人事ビジネスパートナーに連絡してください。応募者がその職務に最適任であるなら、当人との折衝に当たり、必要以上の苦勞が伴わない限り、当人がその職務の基本的な機能を果たせるよう合理的に配慮します。専ら身体障害を理由に不採用にするのは法律に反することであり、私たちのあるべき姿ではありません。



### さらに学ぶ

[ハラスメント、差別、報復防止に関する方針](#)



## 皆がワン・チーム

### 職場で他の従業員を尊重する

互いに対する敬意と信頼は実り多い職場に欠かせません。ハラスメントや差別は敬意と信頼を打ち砕き、生産性や士気、人材を確保する能力を損ないます。ハーバライフは、誰もが楽しく働ける公正な職場の維持に取り組んでいます。

### 目的の実践

**ハラスメントに対する認識を培う。** ハラスメントは差別の一種であり、体や言葉、見た目など、様々な方法で生じ得ます。

ハラスメントの例として以下のようなものがあります。

- 相手を見下した冗談
- 侮蔑的な発言やコメント
- 相手を不快にさせる身振り、風刺画や画像
- 性的に思わせぶりな、あるいは卑猥な電子メールや誘い

### ? 知っていましたか

**ハラスメントは常に意図的とは限りません。**

意図的でない場合もあるので、自分自身の行動と、それが他者にどのように影響するか意識してください。他者とのやり取りの際には、敬意を示すことを心がけてください。

**セクシャルハラスメントに気を付ける。** この種のハラスメントは、一般に迷惑な性的誘惑とみなされ、性的行為やその他の視覚、言葉、身体による行為の要求が含まれます。セクシャルハラスメントには、相手の性別、妊娠、出産やそれに関する症状を基にしたハラスメントが含まれます。また同性の相手に対するハラスメントも含まれます。セクシャルハラスメントは、必ずしも性的欲求が動機となるとは限りません。

**いじめを追放する。** いじめには、悪意を持って他者を待遇したり、身体的・感情的に恫喝したりすることがよく見られます。言葉や身体を使った脅しや侮辱も含まれます。

**報告してください。** どのような形であれ、ハーバライフにおいてハラスメントやいじめは許容されません。ハラスメントやいじめの疑いに気付いたなら（あるいは自分が受けたなら）、問題を放置しないでください。[声を上げて懸念を表明してください。](#)

### さらに学ぶ



[ハラスメント、差別、報復防止に関する方針](#)



## 皆がワン・チーム

### 報復しない

声を上げて懸念を表明するのが容易でないことは分かります。ですが、これは最も重要なことなのです。ハーバライフでは、誠意をもって苦情を報告したり、職場での調査や苦情対応に当たる人物への報復は、一切許容されないことを忘れないでください。

### 目的の実践

**問題を真摯に、速やかに報告する。**懸念が生じた場合、問題や疑念を自分の上司、その他の上司、最高コンプライアンス責任者、人事ビジネスパートナーにできるだけ速やかに知らせてください。また、ハーバライフのフリーダイヤルの24時間ホットラインを利用するか(自国の電話番号はハーバライフのイントラサイトを参照)、[IntegrityLine](#)にアクセスするか、[倫理コンプライアンス部門](#)に電子メールで苦情を提出できます。懸念を誠実に共有し合うことで、お互いを保護し、会社と顧客も保護することになります。

**報復を認識する。**報復は多様な形態を取りますが、個人に対する左遷、停職、不採用/採用検討の拒否、不公平な採用決定、公平な採用勧告の不履行、労働条件の劣悪化、福利厚生提供停止などの形を取ることがあります。



### 知っていましたか

**全ての事実を知る必要はありません。**

違反が現実であるかどうか不確かでもかまいません。正しくなくてもよいのです。懸念があるのなら、当社はそれを知りたいのです。懸念を共有したことで報復には遭いません。誠実に報告したのであれば、たとえそれが真実でないと判明した場合でもそうです。



### 質問と回答

懸念を共有したいのですが、会社の上層部の人物が関係しています。報告すれば職を失うことになるのではと、それが心配です。どうすればよいでしょうか？

**最悪の選択は、沈黙を守ることです。誰が関与していても、会社でどのような立場にあるかに関係なく、当社は懸念事項を知る必要があります。当社は、誠実に問題を報告した人物への報復を許容しません。**



### さらに学ぶ

[ハラスメント、差別、報復防止に関する方針](#)  
[内部告発に関する方針](#)



## 皆がワン・チーム

### 個人的な利益相反を防ぐ

ハーバライフの従業員として、個人の利害、関係、個人的利益を得る可能性によって、自分の決定や仕事の仕方に影響があってはなりません。個人の利益相反と受け取られたり、いかにも利益相反に見える状況を避けることで、会社の社会的評判を守れるかどうかは各自次第です。

### 目的の実践

**生じそうな相反に注意してください。** 利益相反を見分けるのは必ずしも容易ではありませんが、以下のような状況で生じることが少なくありません。

- ✓ **副業** – 競合他社やハーバライフと取引がある（または取引を希望する）会社での就業や、ハーバライフでの職務能力を損なう副業に就くこと
- ✓ **金銭的利害** – 自分や家族が当社と取引のある（またはそれを望んでいる）企業や当社の競合他社に金銭的利害がある（詳細は[代理店・仕入先との利益相反を避ける](#)を参照）
- ✓ **個人的関係** – 家族や近い関係にある人物の採用決定を監督したり影響を与えたりする

- ✓ **本業外の機会** – ハーバライフでの仕事を通じてビジネス機会を見つけ、それを個人的な利益のために利用すること
- ✓ **ハーバライフのリソース** – 承認を得ずにハーバライフの名前、資産または情報を使用して、自身の個人的利益や活動を支援すること

**利益相反のおそれ?** 報告してください。利益相反のおそれがある場合は、先へ進む前に内容を開示して承諾を得てください。ハーバライフを代表して、公平な決定を下す能力に影響が及びそうな状況にある場合は、立ち止まって倫理コンプライアンス部門にアドバイスを求めてください。



### さらに学ぶ

[利益相反に関する方針](#)



### 知っていましたか

次のように自問するなら、利益相反の状況であるかどうか分かる場合があります。**その状況は**

- ハーバライフのために行う選択に影響するか?
- 他者の目に利益相反と映るか?
- 自分や親しい人に利益をもたらすか?

どれか1つでも回答が「はい」なら、利益相反の可能性があります。



## 職場を守る

### 安全で健全な職場環境に貢献する

健康の促進が私たちの仕事です。健康の促進が私たちの仕事です。ハーバライフは、顧客に配慮するのと同様に、従業員が職場で安全に働けるよう気を配ります。そのため、従業員各自が当社の衛生・安全手順に従って、より幸福で健康な従業員を目指すよう期待しています。

### 目的の実践

**全ての安全ルールを守る。** ルールは勤務地や職務によって異なるため、自分に当てはまるルールを確認し、1つの例外もなく従ってください。事故や潜在的な危険性について報告し、全ての安全講習を受け、必要な場合には個人保護具を着用します。

**最善を尽くす。** 出勤時には、仕事をする準備が整っていることが期待されます。違法・規制物質やアルコールの影響があってはなりません。このような物質を摂取すると、判断を曇らせ、自分や仲間をリスクにさらすこととなります。職場では使わず、持たず、買わず、売らず、与えないでください。また、ハーバライフの施設内での喫煙やタバコの使用は禁じられています。



### 知っていましたか

以下のような潜在的な危険性について報告するなら、職場の安全性向上に貢献します。

- 安全でない行為
- 勤務中の武器携行
- 安全違反
- 暴力の脅威
- 損傷した機器
- セキュリティ違反
- 薬物の乱用

**暴力防止に協力する。** 誰にとっても安全な職場になるよう願っていますので、施設内や勤務中の武器の携行を禁じます。武器や潜在的な暴力の警告標識に注意を払ってください。グローバルセキュリティ ([SafetySecurity@Herbalife.com](mailto:SafetySecurity@Herbalife.com)) に連絡してください。勤務中の武器携行やその他の直接・間接の暴力の脅威に気付いた場合は、直ちに1-844-435-7453 (1-844-HELPHLF) または地元の救急サービス (米国では911) に電話で通報してください。あるいは、問題のある行動をマネージャー、グローバルセキュリティ、または[IntegrityLine.Herbalife.com](https://IntegrityLine.Herbalife.com)に報告してください。



### さらに学ぶ

[職場暴力防止に関する方針](#)

[職場での武器に関する方針](#)



## 職場を守る

### 会社の資産を守る

ハーバライフのような企業を築くには、運営と成長を続けるために多大な労力とリソースへの投資が必要になります。従業員が会社のリソースを大切にし、損失、損害、誤用から保護してくれると確信しています。

### 目的の実践

**資産を大切に使う。**的確な判断力を働かせて、以下のような会社資産を守ってください。

- ✓ **物理的資産** – 施設、調度品、事務用品、コンピューター、機器、ハードウェア、製品、車両など、日常業務で使用するもの
- ✓ **技術資産** – 機器、電子メール、ボイスメールシステム、データベース、ソフトウェア、インターネットアクセスなどのIT資産（これらのセキュリティを確保し、私用を最小限に抑えること）
- ✓ **金融資産** – 現金、銀行口座、株式、信用状態など支払いのための資産
- ✓ **情報資産** – 秘密情報や知的財産など会社として収集、作成する情報（詳細については「[秘密情報と知的財産を守る](#)」と「[プライバシーを守る](#)」を参照）





## 職場を守る

**サイバーセキュリティを重視する。**IT方針・手順に従って、当社システムをマルウェアなどのサイバー脅威から守ってください。自分のパスワードを定期的に更新し、疑わしいリンクを決して開かず、フィッシング詐欺に警戒を怠らず、無許可のソフトウェアをインストールせず、セキュリティ保護のないネットワークを使用してはなりません。会社のデバイスのセキュリティを確保し、疑わしい活動については[サイバーセキュリティ](#)に連絡してください。皆さんには、以下に示すサイバーセキュリティの方針だけでなく、方針に基づく自分の責任について理解する責任があります。



### 質問と回答

「至急」と記載された疑わしい電子メールが届きました。件名は自分が目下取り組んでいるプロジェクトに関係していそうですが、送信者の名前に心当たりがありません。この電子メールを開いても安全でしょうか？

いいえ。電子メールを開いたりスクリプトを有効にする前に、そのメールの正当性を検証すべきです。当社の手順に従って、現実のまたは疑わしいサイバーセキュリティ事案が適切かつ効果的に処理されるようにしてください。



### 知っていましたか

**皆さんのコミュニケーションはハーバライフに帰属します。**ハーバライフのシステムを使用して電子メールを送信し、電話をかけた場合、その連絡内容はハーバライフに帰属します。法律の許可するところに従い、当社はそのようなコミュニケーションを監視する権利を留保します。また、従業員は、他の従業員や第三者の電子通信にアクセスしてはなりません(ただし、ハーバライフの経営陣が許可した場合を除きます)。



### さらに学ぶ

[企業セキュリティ方針](#)

[サイバーセキュリティ方針](#)

[許容可能使用方針](#)

[サイバーセキュリティに関する物理的セキュリティに関する方針](#)

[政治活動・献金方針](#)

[代理店行事・販促在庫管理に関する方針](#)



# 会社

## のために正しいことをする

私たちのビジネスは誠実さの上に成り立っています。善良な人は毎日善良な選択をします。その選択が当社にとって最善の姿や正しい仕事をするという取組みを反映しているなら、私たちは成功します。

### このセクションで取り上げる内容：

<b>誠実に行動する</b>	20
倫理的で公正なビジネス慣行にのみ従事する	20
倫理的な販売営業活動を推進する	21
不正な報酬の授受をしない	22
政府関係者との折衝規則を守る	24
重大な非公開情報を誤用しない	26
<b>各自が責任を負う</b>	28
製品の品質と安全性を確保する	28
秘密情報と知的財産を守る	29
贈与・接待規則を守る	31
帳簿と記録を正確に維持する	33
<b>信頼され透明性を保つ</b>	34
プライバシーを守る	34
代理店や仕入先との利益相反を避ける	35
第三者との仕事に責任を持つ	36



## 誠実に行動する

### 倫理的で公正なビジネス慣行にのみ従事する

ハーバライフでは、私たちはルールに従いますが、当社の製品、人材、高潔さへの取り組みにそれが自ずと示されることを理解しています。私たちは競争を恐れず、誰もが競争・成功の機会を等しく享受できる健全な市場を歓迎します。

### 目的の実践

**独占禁止法・競争法を守る。** これらの法律は国によって異なりますが、いずれにしても自由でオープンな競争を擁護し、それを制限する慣行を禁じています。それらの法律が自分にどのように適用されるか、しっかり理解してください。

**全ての取引を倫理的に行う。** 代理店、競合他社、事業提携先とのあらゆる折衝において、正直かつ公正に行動するよう心がけてください。ある競合他社と策略を図り、他の競合他社の競争力を削ぐようなことを協議したり合意したりしてはなりません。

**正当な方法で競合他社の調査行う。** 競合他社を知ることは重要ですが、公開情報だけを頼りに、倫理的に情報を収集してください。法務部門に確認することなく、競合他社の顧客や元従業員から、秘密情報などの非公開情報を求めたり受け入れたりしてはなりません。



### 知っていましたか

競合他社との会話では、次の内容を決して話し合ってはなりません。

- 価格設定や販売条件
- 第三者をビジネスから締め出す
- 談合入札
- 市場の分割・占有



### 質問と回答

栄養業界の昼食会で、ある会社の従業員がミール・リプレイスメントの利益があまりに低すぎるので、商品の最低販売価格について各社が合意してはどうかと提案しました。価格が上がれば当社の利益も増え、会社にとって良いことです。合意してもよいでしょうか？

**いいえ。競合他社と最低販売価格で合意することは違法であり、犯罪行為になり得ます。**



### さらに学ぶ

[独占禁止方針](#)

[競合他社の情報に関する方針](#)

## 誠実に行動する

### 倫理的な販売営業活動を推進する

当社は、製品やビジネス機会の促進を事業の運営と同様、倫理的かつ誠実にを行います。それが代理店や顧客の信頼と愛顧を勝ち得る道です。彼らは私たちを信頼して、当社の製品やブランドを支持しています。したがって、私たちが製品やブランドについて語る内容は、全て信頼できるものでなければなりません。

### 目的の実践

**誠実さを他の何ものよりも最優先する。** 私たちは会社のよいところを見せたいと思いますが、不誠実で誤解をまねくような営業/マーケティングは顧客にとって有害で、会社の社会的評判を損ないます。また法を犯すことにもなります。自社製品をよく知り、正直に紹介します。誇大な説明、限界の隠蔽、競合他社製品の中傷を避けます。

**慎重にラベル表示をする。** 当社製品の成分には自信がありますが、正確に説明する必要があります。ラベル表示の行程に従い、新規の販促・表示や、その更新のたびに適正な承認を得ます。また、製品や用途についても、正確な表示・説明に努めます。

**表示内容を裏付ける。** 表示を行う場合は、明確な事実で裏付ける用意が整っていなければなりません。使用する表示は、公正かつ倫理的に収集した証拠文書に基づいて、検証可能な認可された内容だけにします。

### ? 知っていましたか

販売/マーケティング活動では、以下の点をお忘れなく。発言した内容には責任が伴います。

大切なのは、単に自分が言いたいことではありません。たとえ意図していなくても、発言した内容を相手が合理的にどう解釈するかについても責任が伴います。

### さらに学ぶ

[企業ブランド審査に関する方針](#)

[表示認可に関する方針](#)

[ブランド肖像権の認可に関する方針](#)

[ソーシャルメディア広告・発表に関する方針](#)





## 誠実に行動する

### 不正な支払いの授受を行わない

私たちは贈収賄や汚職のような行為で成功したいとは思いません。そのような行為で当社の社会的評判やコミュニティが損なわれるのでは、割が合いません。勝ち得るに値する成功は、私たちの仕事や提供する製品を通じて、また代理店の違いを通じて得られるものだけです。

### 目的の実践

**不正な支払いを避ける。** 不正な支払いとは、例えばビジネスを獲得したり、取引上の便宜を受けるなど、ある人物が別の人物に不正な影響を与えるために提供する「何か価値のあるもの」のことです。どのような形であれ、ハーバライフでは不正な支払いは許容されず、また違法となる可能性があります。「有価物」には、以下の項目が含まれます。

- 賄賂
- キックバック
- 現金または現金同等物
- 必要以上に豪華な贈答品、食事、または接待
- 株式
- 特別な優遇措置
- 雇用
- 無料製品
- 一般的には利用できない割引
- 慈善または政治献金
- 旅費の支払い



### ？ 知っていましたか

**第三者が賄賂を贈るなら、当社に責任が及ぶ場合があります。**

そうです。ハーバライフを代表して業務を遂行する人物が法を犯した場合、当社にも責任が及ぶ可能性があります。





## 誠実に行動する

**贈収賄・不正防止法を守る。**このような法律は国によって異なるため、その内容だけでなく、当社の取引にどのように適用されるか理解してください（米国の海外汚職腐敗・不正行為防止法 [FCPA] など）。米国の国内だけでなく、国外でもFCPAを遵守しなければなりません。これらの法律に違反すれば、当人もハーバライフも重大な罰則を受け、禁固刑に処せられることもあります。

**政府関係者には特に慎重に接する。**政府関係者が関わる規則はさらに厳格なため、ビジネスの獲得・保持や優位性の確保を目的として、何か価値のあるものを供与してはなりません。詳細については、[「政府関係者との折衝規則を守る」](#)を参照してください。



### 質問と回答

ある信頼できる筋から、当社と取引のあるサービス事業者が汚職事案に関わっているらしいと耳にしました。ハーバライフは無関係で、そのサービス事業者が正式に起訴されたわけでもありません。無視すべきでしょうか？

いいえ、無視すべきではありません。贈収賄は違法であるだけでなく、当社の規範や目的にも背くものです。ハーバライフが無関係だとしても、適切な措置を講じるためにその状況を把握する必要があります。



### さらに学ぶ

[贈与・接待に関する方針](#)

[不適切な支払い・関連行為に関する方針](#)

[第三者の関与に関する方針](#)



## 誠実に行動する

### 政府関係者との折衝規則を守る

当社はビジネス取引上、政府関係者と折衝を持つことがあります。彼らとの折衝では、常に行動が規制されます。つまり、極めて具体的な規則が適用されるということです。そのような規則を十分に確認して、不適切な偏見を抱いているように受け取られたり、適用される法律を犯したりしないようにします。これらの規則がはっきり分からない場合は、倫理コンプライアンス部門に尋ねてください。

### 目的の実践

**政府関係者と倫理的に仕事する。** 政府関係者との折衝では、あらゆる方針と法的要件を熟知してください。また、現地の方針も確認してください。現地の方針の方がいっそう厳格な場合があります。特に贈答品や接待に関する規則に注意を払ってください。政府関係者に「不適切な支払い」（仕事の獲得・保持または不当な優位性の確保を目的として、相手の行為に不正な影響を与えようとして供与する賄賂または何か価値のあるもの）を与えたり、申し出たり、約束したりしてはなりません。また、いずれ彼らが行うことになっている行政措置を迅速に進めるため、支払いを行ってはいけないことにも留意してください。

**政府からの照会を上申する。** 政府関係者から行政調査や法律の執行に関して対応を求められた場合は、直ちに法務部門に連絡し、その指示に従ってください。

**誠実性と透明性を重視する。** 政府の許可、使用許諾などの行政上の認可を得るため、政府関係者と折衝に当たる担当者は：

- 誠実性と透明性を保ってください。
- 第三者を雇って政府と折衝に当たる場合、デューデリジェンスと事前承認に関する全ての社内要件を確認し、従います。当社がしてはいけないことは、第三者に依頼してはいけないことを忘れてはなりません。[「第三者との仕事に責任を持つ」](#)を参照してください。



### 知っていましたか

**公務員には独自の規則があります。**

当社の方針が何であれ、一部の公務員はさらに厳格な倫理規則や法律を遵守しなければなりません。折衝を開始する前に助言を求めてください。





## 誠実に行動する

**ロビー活動法を守る。** ハーバライフの代表として公務員と協働し、公共政策の策定に関わる場合、「ロビー活動」に従事することになり、厳しい規制が課せられます。贈与・接待法などの適用法やコンプライアンス要件をしっかりと理解してください。

**政府関係者やその家族の雇用には注意を払います。** 現職公務員や元公務員とその家族の雇用には、特別な規則が適用されます。プロセスの開始前に、倫理コンプライアンス部門から指導を受けてください。



### さらに学ぶ

[贈与・接待に関する方針](#)

[不適切な支払い・関連行動に関する方針](#)

[第三者の関与に関する方針](#)

[法規制の問題に関する通知とエスカレーション](#)





## 誠実に行動する

### 重大な非公開情報を誤用しない

分別のある投資家なら重要とみなす非公開情報を基にして投資することは、インサイダー取引であり、違法行為です。このため、私たちは、業務を通じて知った重大な非公開情報を使用・共有して、ハーバライフや他企業の株式を売買することは決してありません。

### 目的の実践

**重大な非公開情報を基にして取引をしない。**ハーバライフや他企業に関する公開されていない情報を入手し、その情報が投資家の合理的な株式売買の決定に影響を及ぼしうる場合、何人もその情報を利用して株式の取引を行ってはなりません。**非公開情報の例や当社のインサイダー取引コンプライアンス方針リストなど、このページに記載された概要は全ての項目を網羅したものではありません。詳細については、当社の[インサイダー取引コンプライアンス方針](#)を参照してください。**

重大な非公開情報の例：

- 新製品または開発中の製品
- マーケティング戦略
- 財務上の損益
- 取引の見込み
- 顧客・第三者に関する情報
- 主要経営陣の異動
- 合併買収案
- 法的措置・調査の可能性



### 知っていましたか

次の場合は公開情報と見なされます。

プレスリリース、政府への提出、その他の公式発表を通じてハーバライフが公開し、その公開から満1日が経過した情報。

## 誠実に行動する

**他者に漏らさない。** 重大な非公開情報を家族や友人を含め、他者に知らせることは違法です。これらの人物が、その情報を利用するかもしれないからです。このような「ほのめかし」を与えると、たとえ利益を得られなくても、懲役刑などの厳しい重罰が科せられる可能性があるため、「ほのめかし」のように受け止められる発言は避けてください。重大な非公開情報を保持している場合、取引を行うことはハーバライフの方針でも法律でも禁じられています。



**取引手段を尊重する。** 当社は、決算結果に精通している従業員に対して4半期ごとにブラックアウト期間を設け、その情報が一般公開されるまでは、取引を行わないように指示しています。当社に関する重大な非公開情報を知っている場合、当社株式の取引を行わないのが各自の責任です。

### 質問と回答

電話会議を通じて、近々当社に大規模な企業買収がありそうだと、ふと耳にしました。これは未公開の重大情報です。電話会議で入手した、実際にそうなるかならないか分からない内密の知識を基にして、当社の株式を購入するのは問題ありませんか？

問題があります。実際に起きていない（起きないかもしれない）としても、この大規模な企業買収の可能性は、重大な非公開情報であって、この情報を利用するのは違法行為になります。

### さらに学ぶ

[インサイダー取引コンプライアンス方針](#)  
[インサイダー取引に関するFAQ](#)

## 各自が責任を負う

### 製品の品質と安全性を確保する

私たちは製品を通じて顧客とつながっています。顧客はこのようにして当社を知り、信頼するようになります。製品の品質と安全性に関しては、決して妥協することなく、最高の基準しか求めず、受け入れません。そうすることで顧客とのつながりを強めることに注力します。

### 目的の実践

**基準を高く保つ。**製品の開発、製造、流通責任者であれば、製品の全体的な品質に影響力を持ちます。ハーバライフの安全・品質基準および法律で定められた基準に従うことが、当社の中核となる目的と価値観の基盤となります。このような高い品質基準を従業員や仕入先にも強調してください。製品の安全性や品質に対するリスクに気付いたときは、それが当社で生じているものであれ、仕入先に関するものであれ、**懸念を表明してください。**

**サプライチェーンにある製品を守る。**ハーバライフ製品において、品質は生産から販売に至るまで重要です。サプライチェーンや流通システムに従事しているのなら、当社の手順に従って品質や安全性の低下に注意を払ってください。製品を追跡し、問題、事案、リスクがあれば声を上げてください。



### さらに学ぶ

[品質マニュアル方針](#)





## 各自が責任を負う

### 秘密情報と知的財産を守る

健康を促進する製品の開発は厳粛な仕事です。これには研究、技術、戦略が関与します。製品や代理店網の背後にある情報は、ハーバライフを市場でユニークな存在にしています。製品や代理店網の背後にある情報が、ハーバライフを市場でユニークな存在にしています。そのため、当社では秘密情報や知的財産を慎重に扱い、不正使用や漏洩から保護します。

### 目的の実践

**守るべき対象を認識する。** 皆さんは業務を通じ、当社により収集・作成された、漏洩すれば有害な結果を招く可能性のあるさまざまな情報を入手する場合があります。例えば、以下のような情報があります。

**秘密情報** - ハーバライフ、従業員、顧客、第三者に関する機密情報で、通常は一般公開されないもの。

- 買収計画や投資計画
- マーケティング計画
- 販売または利益見込み
- 新製品のアイデアや製品の配合
- 製造法
- 代理店または得意先顧客の一覧
- 従業員の名簿および給与

**知的財産** - ハーバライフをユニークな存在にする、当社による創造物。他の所有者の権利も尊重する責任を負っています。

そのため、以下の項目を行わなければなりません。

- 当社に提案したい発明やイノベーションがあれば、法務部門に相談する。
- 提案したいブランド、キャッチフレーズ、ロゴ、デザインがあれば、使用する前に法務部門に相談して許可を得る。
- 著作権、特許権、企業秘密、商標の使用許諾や販売を行うには、法務部門に相談する。

また、以下の項目を行ってはなりません。

- インターネットに掲載された他者の資産、音楽、動画、ブランド、ロゴ、デザインを使用許諾権を得ずにコピー/再版すること。
- 法務部門の許可を得ずに第三者のものを宣伝または再版すること。
- 使用許諾権のない特許技術を使用すること。

**慎重に取り扱う。** 利用する秘密情報がどのような種類のもの



**知っていましたか**

**漏洩は防げます。**

秘密情報の漏洩が疑われる場合、放置しないでください。報告すれば、害が及ばないように手を打つことができます。すぐに声を上げてください。



## 各自が責任を負う



であれ（または誰の所有物であれ）、セキュリティを確保してください。利用するのは、仕事に必要な情報だけにしてください。ハーバライフの従業員であれ、外部の人物であれ、権限を付与されていない人物や業務上の必要性がない人物に共有しないでください。

**たとえ不注意であっても、開示してはなりません。** 公衆の面前やソーシャルメディア上で話題にするなら、自分では気付かずに秘密情報や重大な非公開情報を明かすことになりかねません。私用のデバイスやセキュリティ保護のないネットワークを利用して、保存、送信してはなりません。当社の方針に従って、個人情報を守ってください。詳細については、[「プライバシーを守る」](#)を参照してください。



### 質問と回答

自分のチームは、間もなく新製品計画を完成します。とても楽しみです。友人に教えたいです。誰にも言わないように念を押せば、教えてもかまいませんか？

いいえ。友人がその情報を守る保証はありません。自分の胸に仕舞い込んで、職務上知る必要のある人だけに話します。公開されるまで待ってください。



### さらに学ぶ

[情報ガバナンス方針](#)



## 各自が責任を負う

### 贈与・接待の規則を守る

私たちは、商取引で常に礼節を重んじますが、そこに贈答品や接待が関わってくる場合、判断に影響を与えてはなりません。公正で偏りのない決定を下します。自分や会社に対する特別待遇を得るために贈与や接待を提供せず、取引先（または取引を希望する相手）から不適切な贈与や便宜を受けることもしません。

### 目的の実践

**方針に従う。** 贈与や接待はビジネスの慣行になっているかもしれませんが、利益相反につながる場合があります。ハーバライフを代表して業務を遂行する際は、倫理的に行動してください。当社の **贈与・接待に関する方針** に加え、自分に当てはまる現地版も確認して従ってください。現地規則の方が厳格な場合もあります。社外の相手に有価物を贈る場合、まず相手側の方針でそれが認められているかどうかを確認します。取引先（または取引を希望する相手）から不適切な贈与や優遇措置を受けてはなりません。これらの規則がはっきり分からない場合は、**倫理コンプライアンス部門** に尋ねてください。



申し出に問題がない場合とは？  
こちらからの申し出と相手からの申し出...



問題なし：



問題あり：

妥当な価格

高価

機会、文化、受け取り側の立場から見て通例である

法外な価値または現金・現金同等物（ギフト券など）

まれな供与

頻繁な供与

正当な業務目的または伝統的な祝祭での供与

事業や行政の決定に影響を与えたり優位性を得たりするための供与

合法的で適正

違法である、または当社の方針や目的に背いている



## 各自が責任を負う

**政府関係者には特に注意を払う。** 政府関係者が関わる場合、規則ははるかに厳格であることに留意します。一部の例外は別として（コーヒーや軽食など）、何か価値のあるものを一切供与してはなりません。たとえ世間一般の礼儀であるとしても、まず承認を得てください。詳細については、[贈与・接待に関する方針](#)と本規範の「[政府関係者との折衝規則を守る](#)」を参照してください。現地の方針によっては付加的な要件もあります。自分に当てはまる現地方針に従ってください。



### 質問と回答

ある新規仕入先業者から劇場チケットの供与の申し出がありました。受け取ってもかまいませんか？

場合によります。当人が同行し、チケットの価値が高額ではなく、当人が影響力を行使していない場合は、受け入れられます。受け取る前に、倫理コンプライアンス部門に相談してください。



### さらに学ぶ

[贈与・接待に関する方針](#)

[利益相反に関する方針](#)

[第三者の関与に関する方針](#)



### 知っていましたか

**断れない? 支援します。**

贈答品を拒んだり返したりするのは、必ずしも容易ではありません。不覚にも何かを受け取ってしまった場合は、すぐ倫理コンプライアンス部門に相談してください。会社が代わりに扱います。丁寧に返すか、寄付します。





## 各自が責任を負う

### 帳簿と記録を正確に管理する

健全なビジネスには健全な記録が不可欠です。正確な帳簿や記録ほど事業の経過を雄弁に語るものではありません。ハーバライフが重大な戦略的決定を行い、ビジネスを次の段階へと引き上げる助けとなります。また、法律によっても義務付けられています。各自が入念に記録を付け、正確性と透明性を維持しなければなりません。

### 目的の実践

**正確かつ抜け落ちがない。**取引、経費、時間管理の記録のいずれであれ、正確に記入してください。どのような情報も明瞭かつ完全に記録し、故意に内容を変えたり、表現を間違えたり、重要な内容が抜け落ちたりしないようにします。根拠書類も添付し、必要なら承認を得ます。

記録には、以下の項目が含まれます。

- 請求書
- 契約書
- 注文書
- 経費明細書
- 賃銀支払簿
- 時間管理記録
- 給付金請求書
- 安全・品質記録

**記録を丁寧に扱う。**[情報ガバナンス方針](#)には記録書類の保管・破棄要領が示されているので、内容を確認し、従ってください。記録を処分・破棄する前に、その方針を入念に確認します（特に監査・調査に必要とされるもの）。何らかの記録に対する「法的保留」通知を受けた場合は、指示に従い、許可が下りるまで処分してはなりません。

**贈与・接待を適正に記録する。**贈与・接待の払い戻しを申請する際には、受領者の氏名、役職、雇用主に加え、雇用主が政府機関かどうかを記載します。事業目的を正確に述べ、贈与・接待にまつわる事実や状況を記載し、裏付け書類を添付します。

### ? 知っていましたか

**記録文書の扱いには細心の注意を払ってください。**詐欺、賄賂、マネーロンダリングの徴候が見つかる場合があります。以下の点に注目します。

- 虚偽の記載
- 誤解を与える陳述
- 重大な欠落

どうもおかしな点がありますか? [すぐに声を上げてください。](#)



### さらに学ぶ

[情報ガバナンス方針](#)  
[社内管理責任に関する方針](#)  
[仕訳記入に関する方針](#)

[贈与・接待に関する方針](#)  
[旅費および経費方針](#)



## 信頼され透明性を保つ

### プライバシーを守る

ハーバライフは、代理店、顧客、仕入先、従業員、第三者の個人情報を含むあらゆる種類のデータを扱います。当社を信頼している彼らを裏切ることにはできません。法律に従ってデータを誤用や漏洩から守ります。

### 目的の実践

**あらゆる場所でプライバシー法に従う。** 個人情報または個人データとも呼ばれる「個人を特定できる情報（PII）」の保護は、ビジネス要件よりも重要で、法的要件です。個人情報保護法は国によって異なり、私たちには仕事や事業にどのように適用されるかを知る責任があります。仕事でPIIを取り扱う場合（対象が従業員、代理店、顧客、仕入先、第三者の別を問わず）、適正な取扱い、保管、処分を行うため、法律と当社の方針に従ってください。

PIIとは人物を直接的または間接的に特定できる情報のことで、以下の項目が含まれます。

- 氏名、住所、電話番号、電子メールアドレス
- 生年月日
- クレジットカードや銀行預金情報
- 社会保障番号または国民識別番号
- 診療記録、既往歴
- 指紋などの生体情報
- オンライン識別情報
- 位置データ

**プライベートな情報をプライベートに保つ。** 職務にPIIが必要なければ、収集しないでください。必要な情報だけを利用し、正当な業務目的でのみ使用してください。許可されていない人物（社内外を問わず）とPIIを共有しないでください。



### さらに学ぶ

[個人情報に関する方針](#)

### ? 知っていましたか

ちょっとした配慮でプライバシーは保護できます。

- 必要最小限のPIIに留める。
- 合法的な要請を尊重してPIIを利用、修正、削除する。
- 第三者にも当社と同様にPIIを保護させる。
- 許可された当社のデバイス/ネットワークのみにPIIを保管する。
- 当社のサイバーセキュリティ方針および手順に従う。



## 信頼され透明性を保つ

### 代理店・仕入先との利益相反を避ける

部外者とどう連携するかは、ハーバライフの社会的評判に直接的な影響を与えます。そのため、代理店や仕入先とのやり取りは、常に当社の目的と価値観に沿ったものでなければなりません。私たちは個人的な利益のためにビジネス関係を使用することは決してなく、各自が利益相反のように見える状況を避けるものと信頼しています。

### 目的の実践

**ハーバライフの最善の利益を考えて行動する。**仕入先、ベンダー、コンサルタントと定期的に連携する場合、自身が単独ではなく、ハーバライフを代表していることを忘れないでください。現在または将来の仕入先、ベンダー、サービス事業者から自身や家族が金銭的な利益を得る場合、利益相反とみなされる恐れがあります。ハーバライフの取引先（または取引を希望する相手）からは決して金銭的な利益を得てはなりません。それが許容されるのは、まず事実を開示し、利益相反方針で義務付けられている権利放棄を得た場合のみです。

**代理店と合理的な距離を保つ。**代理店から一定の距離を保って仕事をするなら、不正なビジネス上の決定をしていると受け取られることはありません。このため、ハーバライフの従業員とその配偶者は、代理店にはなれず、代理店と同居したり恋愛関係を持つことも禁じられています。ごく限られた状況を除き、当社の製品またはサービスに関して、代理店（または1社以上の代理店と金銭的つながりのある企業）とビジネスを運営したり、契約を結ぶことは禁じられています。



### 質問と回答

最近仕入先から、相談相手になって欲しいと言われました。ハーバライフでの自身の業務には影響せず、自身の収入も増やせます。この申し出を受けてもかまいませんか？

**ほぼ不可です。当社の仕入先から仕事を受けるなら、当社を代表して客観的に決定を下すのが困難になることがあり、利益相反が生じます。すぐにマネージャーまたは倫理コンプライアンス部門に相談してください。**



### さらに学ぶ

[利益相反に関する方針](#)



## 信頼され透明性を保つ

### 第三者との仕事に責任を持つ

当社は細心の注意を払って、最大の価値をもたらす適正な第三者ビジネスパートナーを選びます。彼らとの関係が誠実性と当社の規約や価値観、法律への取組みに立脚しているなら、当社は繁栄できます。

### 目的の実践

**倫理的で資格あるパートナーを選ぶ。** ハーバライフの第三者の選定や彼らとの契約に関わっている場合、彼らの信頼性や評判を確かめることは必須です。選定は客観的に行い、個人的な先入観や利己心に影響されないようにします。必要な場合は、ハーバライフの調達手順に従って当社の高い基準を維持し、[グローバル調達方針](#)を参照してください。

第三者には、以下が含まれます。

- ベンダー
- 仕入先
- サービス事業者
- 取次店
- 請負業者
- コンサルタント

**政府のサービス事業者** ハーバライフを代表して政府関係者とやりとりを行うベンダーから生じるリスクは比較的大きいため、精査が求められます。デューデリジェンスを実践し、事前承認を得るなど、政府のサービス事業者と関わるには、付加的な手順が求められます。政府のサービス事業者と関わる予定があるなら、[第三者の関与方針](#)を参照し、倫理コンプライアンス部門に相談してください。

**第三者を監視する。** 第三者を監視して、その仕事ぶりが当社の業務にも社会的評判にもプラスの影響を与えるようにします。法的権利、環境権、人権、または安全上の違反を含め、不正行為がないか目を光らせます。当社の規範を理解して擁護するように助け、どうもおかしいと感じることがあるなら、[声を上げてください。](#)



### さらに学ぶ

[政府サービス事業者のプロセス](#)

[利益相反方針](#)

[不適切な支払い・関連行為に関する方針](#)

[第三者の関与に関する方針](#)

[グローバル調達方針](#)



### 知っていましたか

当社は以下を基にして第三者を選定します。

- 当社のニーズ
- 価格
- 品質
- 提供できるサービス
- 経験と資格
- 評判



# 社会

## のために正しいことをする

当社はただの企業ではありません。  
社会がよくなるように行動し、関わり  
を持つ環境、コミュニティ、人々の  
生活に最もよいことを行います。

### このセクションで取り上げる内容：

世界の市場で適正に業務を行う	38
世界各地の法律を守る	38
人権を尊重する	40
環境を保護する	41
優良企業市民であり続ける	42
慈善活動の従事規則を守る	43
発言に責任を持つ	44
職場で政治的利益を追求しない	44
ハーバライフの代表としての発言に注意する	46
ソーシャルメディアの使用に責任を持つ	48



## 世界の市場で適正に業務を行う

### 世界各地の法律を守る

どこでビジネスを行おうと、法規の遵守に努めます。当社の制裁対象検定に関する方針は、代理店と仕入先の双方に対する審査を義務付けており、制裁対象者に支払いが行われないようにしています。また、税法・輸出法に違反している国際的なボイコット対象者を重んじないようにも規定しています。要件や慣習は世界各地で異なりますが、自分たちに適用される法律に従い、いかなる不正取引にも関わらないよう取り組んでいます。

### 目的の実践

**商取引法を守る。**輸出入に関わる職務であれば、様々な法律が適用されます。法律は国によって異なるため、内容を確認して従ってください。米国の法律は常に適用されます。そのような法律は、製品、サービス、技術、技術情報、ソフトウェアの国境を越えた移動に関係します。当社の[グローバル・ロジスティクス方針](#)を参照してください。

**禁止対象者との取引を行わない。**取引を開始する前に、新規ベンダーや代理店の調査が実施済みであることを必ず確認してください。例えば、提携先が米国政府の禁止（または「制裁対象」）個人・企業リストに掲載されていないことを確認します。[制裁コンプライアンス方針](#)を参照してください。





## 世界の市場で適正に業務を行う

**米国ボイコット法に違反しない。**ハーバライフは、特定の国が米国の反ボイコット法に違反している場合、そのボイコット運動に参加しないことに留意してください。排斥運動への参加を求められたなら、協力することを断り、声を上げてください。疑問がある場合は、[ボイコット方針](#)を参照してください。

**正確かつ抜け落ちがない。**全ての国際取引を正確に区別してください。正確なラベル表示、記録、使用許諾、承認に心がけます。最終送付先や最終使用者など、事務処理を入念に行います。



### ? 知っていましたか

**複数の法律が適用されます。**

数か国の法律が適用され、それぞれが矛盾するように思える場合があります。その場合は法務部門に相談して、確認してください。

### 質問と回答

別の国で開催される栄養業界の会議に参加する予定ですが、前もって発送するサンプルをいくつか見落としてしまいました。預け入れ手荷物に入れて運んでもかまいませんか？

いいえ。まず、そのサンプルが税関の制限や輸出規制対象でないかを判別しなければなりません。製品を外国へ持ち出す場合は、法務部門に相談して持ち出し可能かどうかを尋ねてください。

### さらに学ぶ

[制裁コンプライアンス方針](#)

[ボイコット方針](#)

[グローバル・ロジスティクス方針](#)



## 世界の市場で適正に業務を行う

### 人権を尊重する

私たちは、誰であれどこであれ、自由に尊厳を持って生き、働く権利があると確信しています。ハーバライフでの業務は、彼らの生活に良い影響を与え、彼らの基本的人権を擁護し、虐待を防止するすべての適用法を遵守したものでなければなりません。

### 目的の実践

**責任を持って行動する。**仕入や製品の製造から販売・流通まで、あらゆる業務を通じて人権に影響する場合があります。職務の種類に関係なく、人権を擁護するための法律を注意深く守ってください。従業員が以下の項目を確保するように注力します。

- 安全な労働環境
- 公正な支払い
- 合法的で妥当な労働時間
- 勤務・休務の選択権
- 結社の自由または集団交渉権

勤務地によって、別の国の法律が適用される場合があることに留意してください。法律を理解し、自分の仕事にどのように適用されるか理解してください。自信がない場合は、法務部門に尋ねてください。

**第三者に責任を負わせる。**第三者にも当社同様の人権擁護を期待しています。したがって、当社は社会的権利や人権、質の高い製品、安全な環境、コンプライアンス、ガバナンス、誠実性に注力して、サプライチェーンを通じて当社の使命を支えてくれる仕入先とだけ仕事をします。



### 知っていましたか

ハーバライフは以下のような人権侵害を禁じています。

- 児童労働
- 人身売買
- 強制労働
- 体罰





## 世界の市場で適正に業務を行う

### 環境を保護する

世界は一つです。皆で守る必要があります。ハーバライフは、環境法令に従って事業による影響を最小化し、よりクリーンで効率に優れた、環境に優しい企業を運営していくための方法を模索し続けることで、これを実践します。

### 目的の実践

**環境法令を守る。** グローバル企業として、ハーバライフはさまざまな国の環境に関する法規制を遵守します。法規を知り、守り、責任を持って行動してください。

- 正確な環境報告データを提出する。
- 製品の製造方法に特別な注意を払い、全ての方針と規則に従う。
- 原料調達、放出管理、有毒物質処理・廃棄の方法に危険や違反がないかを監視する。

**自分の役割を果たす。** あらゆる機会でもリソースをリサイクルまたは再利用し、また水・紙・電気などのリソースを節約することで、ハーバライフで生じる廃棄物の削減を支援してください。

**環境問題に声を上げる。** 当社事業のあらゆる場面で、環境への危害を放置しないでください。汚染物質の不適切な廃棄、漏出、放出には、すぐに声に上げて問題を提起してください。



### 質問と回答

採用から日が浅いため、まだ製造工程を学んでいるところです。数人の同僚が、有害化学物質を不安全な方法で処分しているらしいことに気付きました。トラブルメーカーにはなりたくないのですが、何か言うべきでしょうか？

はい、言うべきです。新人だからという理由で、発言が無視されるべきではありません。すぐに問題について声を上げてください。当社がこのように声を上げる人物への報復を容認しないことを忘れないでください。



### 知っていましたか

**環境を損なうことは、当社の社会的評判を損なうことに他なりません。**

環境を損なう従業員は、当社が事業を展開する地域社会と当社の名声をも傷つけることとなります。当社、そして当社を代表して仕事をする人物は、環境を保護する責任を負います。



## 世界の市場で適正に業務を行う

### 優良企業市民であり続ける

私たちは優良な企業市民として行動することで信頼を築き、私たちのビジネスと行動が私たちの世界とコミュニティに前向きな価値をもたらすことを保証します。卓越性や社会的責任への取組みを通じて、各自が重要な役割を果たしているのです。

### 目的の実践

**模範を示す。**製品の品質や安全性に日々注力し、毎日の決定が人々や社会の利益になるように努めているなら、皆さんは優良な企業市民であることを示す一翼を担っています。また、コミュニティと関わりを持ち、現地の慈善活動やハーバライフが後援するボランティア活動に参加するようお勧めします。詳細については、[コーポレート社会責任チーム](#)にお尋ねください。

**法を擁護する。**当社のビジネスには、世界各地で様々な法律が適用されます。勤務地や国がどこであれ、皆さんがそのような法律を理解し、守るものと信頼しています。現地の法律が米国法や当社の規範または価値観と矛盾する場合は、より厳格な要件に従ってください。

**現地のコミュニティと文化を尊重する。**ビジネスが拡大すればするほど、私たちが接するコミュニティも増えます。新しいコミュニティと関わりを持つ際は、自身がハーバライフを体現する存在であることを忘れないでください。遺憾なく当社を代表してください。全ての文化と習慣を尊重してください。ただし、現地のビジネス慣行が当社の規範や法律と相反しないようにしてください。



### 知っていましたか

当社が優良な市民であることは以下に現れます。

- 公正な労働規範
- 健康福祉の促進
- 慈善寄付
- 環境への配慮
- コミュニティへの支援・教育
- ボランティア活動



## 世界の市場で適正に業務を行う

### 慈善活動の従事規則を守る

世界をより良い方向に変えるのは、単なる願望ではありません。実際の行動です。日々の仕事や地元への慈善事業を通じて、コミュニティを住みやすい場所に改善します。ハーバライフは、従業員が積極的に関わり、変化を生じさせることを奨励しています。

### 目的の実践

**自分の情熱を追い求める。** 皆さんにとって最も関心がある活動は何ですか？ハーバライフは、従業員が金銭的に、またはボランティア活動を通じて支援を行うことを奨励しています。会社が後援するボランティア計画の一環として認められた場合を除き、勤務時間中にボランティア活動に従事することはできません。詳細については、現地の給付金方針を確認するか、マネージャーまたは人事部門に尋ねてください。ハーバライフの名前で寄付したり、会社のリソースを使用しないでください。また、ハーバライフにサービスを提供する事業者に寄付を求めてはなりません。製品の寄付や慈善目的の寄贈に関するガイドラインは、[慈善寄付](#)に記載されています。

**ハーバライフが人々を支援することを支援する。** ハーバライフでは、皆さんが慈善イベントや慈善活動に関わるための多様な機会を提供しています。そのような機会を見つけて仲間に加わり、コミュニティに影響を与えるようにしてください。詳細については、[コーポレート社会責任チーム](#)にお尋ねください。

**利益相反に警戒して避ける。** 参加する慈善活動が、ハーバライフでの業務や当社の代表としての意思決定の妨げにならないようにしてください。

**賄賂に警戒する。** 慈善的な寄付が賄賂に使われると信じるに足る理由がある場合、寄付をしてはなりません。



### さらに学ぶ

[慈善寄付](#)

[利益相反方針](#)

[関係者取引に関する方針](#)



### 知っていましたか

**目的を実行できます。**

ハーバライフ・ファミリー財団(HFF)は、501(c)(3)に準拠した非営利法人です。その使命や寄付の方法については、[\(HFF\)](#)にお問い合わせください。



## 発言に責任を持つ

### 職場で政治的利益を追求しない

政治は人気ある話題ではありますが、ハーバライフでは政治は個人的なものとして留めるべきとされています。自分の選択に従って候補者や運動を支援するのは一向にかまいませんが、勤務時間や会社のリソースを利用することなく、個人として参加することが期待されます。

### 目的の実践

**職場を中立な場に保つ。** 政治的な考えを基に他者を差別してはなりません。同僚、ベンダー、顧客、提携先に、選挙候補者や特定の活動を支持するため、献金などの手段による支援を求めてはなりません。

**個人として参加する。** 特定の候補者を支持する場合、必ず以下の項目を利用してください。

- ✓ **自分の時間** – 勤務時間中に、特定の候補者のためのボランティア活動を行ってはなりません。
- ✓ **自身の資金** – ハーバライフ政治活動委員会 (PAC) は候補者に献金を行います。従業員によるPACへの寄付や、候補者の選挙事務所への直接の献金の払い戻しは行われないことに留意してください。ハーバライフPACの詳細については、45ページをご参照ください。
- ✓ **自分のリソース** – 候補者や活動の支持に従業員の機器やシステム（電子メールなど）を利用してはなりません。



### 知っていましたか

皆さんには、自身が選んだ人物を支持し、しかるべく投票する自由があります。それがハーバライフでの雇用に影響することはありません。





## 発言に責任を持つ

**ハーバライフを代表してロビー活動を行わない。**当社はロビー活動法の遵守に注力しています。同法は公共政策に影響を得るための試みを規制するものです。政府関係者と連絡を取る前に、そのような法律がどのように適用されるか理解してください。会話には細心の注意を払い、ハーバライフを代表して彼らに影響を及ぼそうとしている印象を与えないようにしてください。

### ハーバライフ政治活動委員会 (PAC)

ハーバライフでは、自発的な超党派の政治活動委員会 (PAC) を維持し、選ばれた担当者が当社を代表するようにしています。その目的は、この業界にとって重要な政治・政策上の問題に関する当社の懸念を理解する、連邦およびその他の選出公職候補者を支援することです。

**政治活動委員会**は従業員の推薦を歓迎します。どのように協力できるか、お尋ねください。



### 質問と回答

自分はマネージャーですが、チームメンバーは皆自分と同じ候補者を支持しています。今度の資金集めでチケットの購入を勧めてもかまいませんか？

いいえ、いけません。チケットの購入を勧めるのは不適切です。彼らの政治的意見を確かめることはできませんし、マネージャーである以上、彼らはチケットの購入に余計なプレッシャーを感じるかもしれません。



### さらに学ぶ

[政治活動・献金に関する方針](#)  
[利益相反方針](#)





## 発言に責任を持つ

### ハーバライフの代表としての発言に注意する

私たちは、人々の栄養状態の向上や健康で活動的な生活の増進に貢献し、世界90か国以上で築き上げてきた当社の名声と社会的評判の価値を理解しています。この社会的評判を維持するため、広報担当者を任命し、会社を代表して発言させています。

### 目的の実践

**名声を守る。**ハーバライフを代表して発言するよう指名されている場合を除き、受けた問い合わせは必ず適切な部署に回してください。例えば、助けを求められたり、事実をはっきりさせるために個人的な意見を求められたりする場合があります。そのような場合、回答はエキスパートに委ねて、会社としての見解が1つになるようにする方が勝っています。

- 報道機関からの問い合わせや、ハーバライフの代表として発言や発表を依頼された場合、企業広報部門に連絡してください。
- アナリストや投資家からの問い合わせは、[投資家向け広報](#)に連絡します。
- 後援や宣伝は、法務部門に連絡します。

### ? 知っていましたか

コミュニケーションがまずいと、甚大な損害を招くことがあります。

以下はタブーです。

- 誤った情報を伝える
- 守れない約束をする
- 秘密情報を明かす
- 当社の評判を損ねる
- 規範や価値観に背く





## 発言に責任を持つ



**話す前に考える。**ビジネス上の対外折衝では常に、自身がハーバライフを代表していること、またその発言は自分自身だけでなく、当社と当社に対する社会の見方にも影響を与えることを忘れないでください。発言は、自分だけでなく、当社、そして世間の当社に対する見方にも影響を与えます。ビジネスコミュニケーションでは、書面、電子、口頭に関係なく敬意を示し、プロフェッショナルなものになるよう心がけてください。自分個人のソーシャルメディアに会社の情報を投稿するのであれば、企業ニュースに触れたり、製品の宣伝やサービスの販促を行ったりする場合、透明性を保って混乱を避け、自分と会社の関係を閲覧者が誤解しないようにすることが重要です。



### 質問と回答

仕入先から、彼らのマーケティング資料で使う推薦の言葉を書いて欲しいと依頼がありました。長年協力関係にあるので、協力したいと思います。大丈夫でしょうか？

おそらく大丈夫です。まずは法務部門に連絡して依頼内容を知らせ、承認を得てからこの仕入先に同意するようにしてください。すべての提供情報が正確で、ハーバライフの名声と評判に悪影響を及ぼさないことを確実にする必要があります。



### さらに学ぶ

[企業アライアンス方針](#)

[アナリスト・投資家広報方針](#)

[ソーシャルメディア広告・発表方針](#)



## 発言に責任を持つ

### ソーシャルメディアの使用に責任を持つ

ハーバライフは、自分自身を表現し、意見を交換し、関係を築く手段としてソーシャルメディアを利用することを支援し、奨励します。従業員として私たちは、インターネットでの活動に優れた判断力を働かせ、全ての該当法や当社方針を遵守する責任を負っています。

### 目的の実践

**忘れてはなりません。認識が大切です。** 投稿するものは全て公になることをお忘れなく。オンライン通信では自分が知らせる情報と、それによって当社、ブランド、従業員に対して世間が抱く認識を意識してください。

**許可なくハーバライフを代表して発言しない。** 会社を代表してソーシャルメディアで公式に発言できるのは、許可を受けた従業員のみです。ハーバライフやその製品、またはビジネス機会に関する記事を書く場合、自身が従業員であることを明らかにした上で、見解は個人的なものであり、必ずしも会社の見解ではないことを明記してください。信頼できる証言のみを提示し、表示に言及する場合は、会社が認めたものだけにすべきです。

**注記:** 該当法で保護されている問題について、**声を上げる** 権利を当社は擁護します。雇用条件に関する特定の活動への従事もそれに含まれます。





## 発言に責任を持つ

**人と情報を守る。**以下の項目に気を付けてください。

- ハラスメントや差別になるような内容を投稿しない。[ハラスメント、差別、報復防止に関する方針](#)だけでなく、該当する現地の補遺を参照してください。
- 秘密情報や占有情報を投稿しない。
- 会社後援の行事・活動の写真を、写っている人物の事前の許可を得ずに投稿しない。



## 質問と回答

ある批評ブログでハーバライフに関する投稿を読みました。間違いだらけで、当社のビジネスを全く理解していない人物が書いたものです。著者（とブログ読者全員）に教えるため、コメントを投稿してもかまいませんか？

いいえ。たとえ誤情報を正すのが目的であっても、マネージャーまたはグローバルソーシャルメディアチームに連絡してください。そうすれば、会社のために正しい回答が掲載されます。

新製品を試したのですが、この製品がどれほど素晴らしいかをソーシャルメディアで皆に知らせたくまりました。かまいませんか？

投稿する情報があなたの率直な意見であり、あなたがハーバライフの業務に従事していることを明確に開示し、製品に関するあなたの主張が承認されている会社の主張と一致している限り、問題ありません。

## さらに学ぶ

[ソーシャルメディア広告・発表に関する方針](#)  
[ハラスメント・差別・報復防止に関する方針](#)



## 終了する前に

### このことを考えてください...

自分では気付いていないかもしれませんが、皆さんは当社のためにできる限りの最善を成し遂げてきました。この規範を読んだことで、ハーバライフにおいて正しいことをすることの意味と、自身が果たすべき重要な役割について理解できたはずです。

では、学んだ内容を毎日の行動に適用してください。正しいことをするための決定で、ちょっとした助けが欲しいときには、いつでもこの規範を開いてください。結局のところ、世界に私たちの真の姿を示すには、毎日の小さな行動を通じて実証するしかありません。

ここで示した内容に疑問や意見がある場合、または規範、方針、法律違反の疑いがある場合、マネージャーまたはここで示した連絡先に相談してください。当社を最高の職場にするために費やしておられる時間や配慮に感謝しています。



## 支援が必要な場合

疑問があれば、ハーバライフには支援を求めるための多様なリソースが用意されています。

問題や懸念	連絡先
不正行為またはその他の倫理的問題に関する質問・報告	<p>マネージャー                      現地の人事担当者                      ハーバライフのIntegrityLineへは、以下からご連絡ください。</p> <p><b>オンライン：</b> <a href="https://IntegrityLine.Herbalife.com">IntegrityLine.Herbalife.com</a></p> <p><b>電話：</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米国内：電話 1-844-539-2285</li> <li>・米国外</li> </ul> <p><b>IntegrityLine.Herbalife.com</b></p> <p><b>電子メール：</b> <a href="mailto:EthicsandCompliance@Herbalife.com">EthicsandCompliance@Herbalife.com</a></p> <p><b>郵送：</b> Chief Compliance Officer                      Herbalife                      800 West Olympic Blvd., Suite 406                      Los Angeles, CA 90015</p>
法律関係の問題	法務部門
会社方針の確認	<a href="https://herbalife.policytech.com/">https://herbalife.policytech.com/</a>
報道機関からの問い合わせ	企業広報部門
アナリストや投資家からの問い合わせ	<b>投資家向け広報</b>
後援・宣伝	法務部門

